

世の中で話題になっているニュース等について知り、考えるためのヒントを得られるような資料情報をご紹介します。

ヤングケアラー

最近の新聞記事から

「ヤングケアラーに気づいて 政府 PT 報告書、認知度5割目標」(毎日新聞 2021年5月18日 朝刊 25面)

ヤングケアラーとは、法令上の定義はありませんが、日本ケアラー連盟によると、大人がするような家事や家族のケアを行っている18歳未満の子どもとされています。長期にわたるケアが心身の不調や孤立を招き、さらに教育、就職や結婚などの機会の喪失などにつながることから社会問題になっています。本人に自覚がなく、周囲からは「家族思い」だと思われていること、家族以外へ相談しづらいことや、既存の支援制度の狭間にあることから適切な支援に繋がらず、潜在化しやすいとされます。ヤングケアラーの社会的認知度は低く、自治体による実態把握や支援も進んでいませんが、早期発見が社会的な損失を防ぐとの指摘もあります。本紙では、ヤングケアラーの現状、取組・支援の事例、相談窓口に関連する情報を紹介します。

【ヤングケアラーを知る(現状分析)】

サイト名・記事名・書名	URL・出版情報等
特集 ケアラーを支えられる社会へ	『月刊自治研』 2020年5月号 728号 p11-56 西部 雑誌
ヤングケアラーの実態を含め、ケアラーが当たり前の社会生活を送るための支援の必要性は十分に認識されておらず、ケアラーを対象とする法整備や包括的な制度も確立されていない。国、都道府県、区市町村の現状課題や、支援法・条例の整備を始めとする必要な取組について整理している。	
ヤングケアラー 一介護を担う子ども・若者の現実	澁谷智子著 中央公論社 2018年 西部 369/70 図書
ヤングケアラー特有の問題や、支援の課題・展望について、当事者談話や事例をもとに整理している。実態調査をもとに、日本ケアラー連盟「ヤングケアラープロジェクト」とともに支援活動をした南魚沼市の事例を詳述(実態調査は同プロジェクトのページで閲覧可能。 https://youngcarerjp.jimdofree.com/)。また、イギリスのウィンチェスターの事例は支援内容の幅が広く、示唆に富む。	
ヤングケアラーの実態に関する 調査研究 報告書	厚生労働省・文部科学省 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/mext_01458.html
要保護児童対策地域協議会(要対協)、中学校・高校、中高生を対象に令和2年度に実施された実態調査の報告書。全国の要対協に対する調査では、ヤングケアラーに対する認知度は前回調査よりも向上したものの、市町村での実態把握や取組には目立った進展がなかったとしている。課題等を整理するとともに、中学校・高校から支援につながったケースや、中高生の実態や必要とする支援についてまとめている。	
ヤングケアラーの支援に向けた福祉・ 介護・医療・教育の連携プロジェクト チーム報告(令和3年5月17日)	厚生労働省・文部科学省ヤングケアラーの支援に向けた福祉・ 介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム https://www.mhlw.go.jp/content/000780549.pdf Web情報
福祉、介護、医療、教育等の関係機関・団体が連携してヤングケアラーを早期発見し、既存の支援サービスにつなげるために必要な施策に取り組むとしている。また、令和4年度から3年間をヤングケアラーの社会認知度を高めるための集中取組期間とし、キャンペーンを実施するとしている。なお、プロジェクトチームの議事録は、 厚生労働省ホームページ (後掲)で公開されている。	

【まとめ・リンク集】ヤングケアラー支援をめぐる日本国内の現状（2015～）	子ども情報ステーション by ぷるすあるは Web 情報 https://kidsinfost.net/2020/09/19/youngcarer/
<p>インターネット上で公開されているヤングケアラーに関する国内の動向や、調査・研究報告などへのリンクと、解説をつけたまとめサイト。子ども向けにイラストやQ&Aを使ってわかりやすくまとめた同Webサイト内の「ヤングケアラーのみなさんへ」へのリンクもある。</p>	

【取組・支援の事例】

ヤングケアラーへの早期対応に関する研究報告書	三菱UFJリサーチ&コンサルティング Web 情報 https://www.murc.jp/wp-content/uploads/2020/04/koukai_200427_10_1.pdf
<p>令和元年度に要対協を対象として行われた調査研究の報告書。早期対応に課題があることを踏まえて、ガイドライン（案）・アセスメントシート、ケース別の支援対応事例集を収録する。自治体の取組事例として世田谷区、南魚沼市などを、また、モデル的研修事例として伊勢原市、豊橋市を紹介している。</p>	

ケアラー（介護者等）支援	埼玉県 Web 情報 https://www.pref.saitama.lg.jp/a0609/chiikihoukatukea/kaigosya-kouhou.html
<p>埼玉県は、2020年に全国初の「埼玉県ケアラー支援条例」を公布・施行し、2021年3月に「埼玉県ケアラー支援計画」（令和3年度から令和5年度）を策定した。本Webページでは、条例、計画、令和2年度に埼玉県が実施した各実態調査や有識者会議の報告のほか、相談窓口のリンク集、理解を深めるためのWeb講座（当事者の体験談ほか）や漫画（第9巻ヤングケアラー編）、当事者サロンの情報を掲載している。</p>	

特集 「ヤングケアラー」を知っていますか？	『月刊介護保険』 2019年7月号 p8-13 雑誌
<p>世田谷区では、第7期世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（現在第8期）からヤングケアラーへの支援を盛り込み、相談窓口や介護に携わる職員の育成、啓発のためのシンポジウムを開催している。「横浜ヤングケアラーヘルプネット」では、当事者の交流の場として定例会や講演会を開催している。同会発起人は、潜在化しやすいヤングケアラーを把握するためにケアマネージャー、行政、教育現場の連携を訴える。</p>	

特集 ヤングケアラーを知る	『月刊福祉』 2021年6月号 p8-43 中央 雑誌
<p>家庭福祉、スクールソーシャルワーカー、要対協・子ども家庭相談、精神保健福祉士、それぞれの立場で出会ったヤングケアラーの事例をもとに、ヤングケアラー特有の問題点を考察し、支援する上での工夫や課題、支援につながった事例とそのポイント、今後の展望についてのレポートを掲載。</p>	

ヤングケアラーを支える法律：イギリスにおける展開と日本での応用可能性	成蹊大学文学部紀要 52号 2017年3月 p1-21 http://repository.seikei.ac.jp/dspace/bitstream/10928/909/1/bungaku-52_1-21.pdf Web 情報
<p>イギリスで80年代から続くヤングケアラーに関する議論や支援を概観し、「2014年子どもと家族に関する法律」「2014年ケア法」の理念や特徴について解説している。その視座から、日本の既存の法律「子ども・若者育成支援推進法」「子供・若者育成支援推進大綱」の有効性の検討、考察がなされている。</p>	

【相談窓口】

ヤングケアラーについて	厚生労働省 Web 情報 https://www.mhlw.go.jp/stf/young-carer.html 文部科学省 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1387008_00003.htm
<p>ヤングケアラーとその家族の抱える問題は多岐にわたる。生活相談、障害福祉サービス、介護サービスに関する相談窓口や、電話やSNSによる子どものSOS相談窓口のリンク集がある。</p>	